

CERRESA

NO.160



<http://www.jaceresa.or.jp/>

特集 新春特別企画

助け合い組織会長と
高桑組合長大いに語る

セラサ
1

2011.January

学校卒業後、北海道から上京し、バイクのディーラー勤めをしていた栗山さん。5年ほど勤めた後、一念発起して下丸子に自転車販売店を開店したのは24才の時でした。

「当初は資本金も少なく、やりくりが大変でした」。その後、7年ほどして店を北加瀬に移転。さらに数年で現在地の矢上に店舗を移しました。「北加瀬から矢上に移転する時はJAさんに何かとお世話になりました」。

そうした移転のつど店舗を拡張させ、顧客も増加し、順調に成長してきました。矢上に移転した昭和50年代は丁度スクーターブーム。扱ってもバイクを中心に据え、バイクショップとして地域に足場を固めました。

「地元の人たちからバイク修理

など、様々にもりたてていただき感謝しています」。

独立後は苦労も多く経験してきた栗山さん。「苦しいときに支えになってくれた妻には感謝

■ ひゅうまん

地元根付くバイクショップ

幸区矢上 栗山 年勝さん



しています。これからも体が続く限り、二人でこの店を守っていきたい」と長年助け合ってきた奥さんを気遣いつつ、さらなる闘志を燃やしています。



contents

助け合い組織会長と 新春特別企画 高桑組合長大いに語る	3
川崎探検隊 二子橋周辺を訪ねる	8
Pick Up	10
逸 ラジコン飛行機の製作 麻生区 小島 栄一さん	14
パワー全開 宮前区 田辺 裕嵩さん	16
食&農 フロッコリー	17
インフォメーション	22

今月の表紙

ミカン畑の収穫作業

表紙は麻生区向原の宮田一さんのミカン畑。仲良く収穫作業をする奥さんの宮田テル子さんと、高いところを担当するお孫さんの直紀さん(大学生)です。

直売品目を増やしたいと10年前に植えたポンカン、南香、三ヶ日ミカンなど10数本が大きく育ちました。宅配をはじめこの時期、直売で欠かせない果実として常連さんに愛されています。





明るく元気な暮らしの実現をめざして

助け合い組織会長と高桑組合長大いに語る



代表理事組合長 高桑 光雄

新春特別企画として、高桑組合長と助け合い組織4会の会長に、第5次総合3か年計画基本目標に掲げられている『明るく元気な暮らしの実現』について、各会の活動に参加している皆さんの様子や介護予防の面などから語っていただきました。

(高津区坂戸・ホテルK S Pにて収録)



大久保 トヨ子さん(高津区末長在住)
・しあわせの会会長
・会員数 193人



川島 弘子さん(川崎区塩浜在住)
・チャットの会会長
・会員数 27人



市川 和子さん(中原区下小田中在住)
・あゆみ会会長
・会員数 145人



高瀬 里子さん(麻生区早野在住)
・多摩の会会長
・会員数 132人

セレササロンは 憩いの場

組合長 新年明けましておめでとう
ございます。

一 同 明けましておめでとうござ
います。本年もよろしく願いた
します。

組合長 昨年6月の第13回通常総代
会におきましてご承認いただきま
した第5次総合3か年計画も例年にな
い厳しい社会・経済情勢もございま
したが、お陰様で各事業とも順調に
推移しております。ご協力に感謝申
し上げます。総合3か年計画の基本
目標のなかでは、『明るく元氣な暮
らしを実現する健康増進と助け合い
活動および地域への貢献』を掲げて
おりますが、助け合い組織の会の皆
さんには、介護予防活動など、ご尽
力いただき、ありがとうございます。



す。特に高齢者の皆さん同士の触
れ合いの場となっていているセレササ
ロンも利用者からの評判も良いです
ね。

高瀬 はい。多摩の会のセレササ
ロンには15人ほどの方にご利用いた
だいて、うどんやおやき作りなどを
一緒に楽しんでます。終わつた後
に「家に帰ってから友達と一緒にも
う一回作るわ」って、すぐく生き生
きとしてらっしゃるのが印象的で、
私たちも元氣をいただいています。

川島 チャットの会では、場所的
なこともあつて調理をしたりするこ
とが難しいので、ネイルアートや手
作り工作的なものを行っています。
今度、コースター作りに挑戦しよう
と考えているんです。また、他の3
会へお手伝いに出かけたり、地域福
祉施設へのボランティア活動などに
積極的に参加しています。

大久保 しあわせの会でもコースタ
ー作りや皆さんで食事を作つて一緒

に食べたりと楽しんでます。皆さ
ん「洋服何を着ていこうかな」と、
前の晩から楽しみにしていたでいて、
友達同士で「行きましよう」って、
誘い合つて出かけてきてくれるんで
す。本当にセレササロンを楽しみに
していただいているのが、伝わつて
きます。

市川 あゆみ会で利用している中
原支店は、場所に恵まれていて調理
室や会議室も大きいこともあつて80
人近くの方にサロンに参加してもら
っています。高齢の方も多いです
が、同じくらいの年齢や同じ町内会
の方が誘うと「せっかくだから行つ
てみようか」って気持ちになるみた

いですね。

組合長 「セレササロン」利用者の
年齢層も幅が広いようですが、皆さ
んが集まれる場所、また行つてみた
いと思つていただけるような場所と
なっている様子を聞き、本当にうれ
しく思います。私も普段は年齢を気
にしていますが時々、ふつと年齢
を意識することがあります。参加し
ている方のなかにも「まだまだ若い」
と思つている方や気弱になつてい
る方など様々いらつしやるとしてい
る利用される皆さんへの細かな配慮な
ど、ご苦労も多いのではないかと感
じています。

川島 そうですね。幅広い年齢の



方に利用いただいています。60代の方が来てくださると、80代の方が少し気後れするようで、これまで来ていたのに来ていただけなくなったりするんです。

大久保 私たちの会でも若い人たちに混じって作業すると、遅れがちになってしまい「恥ずかしい」「嫌だ」と感じる方が実際いらつしゃいます。手伝ってあげたりするんですが、自分で思うように手が動かせないというのが、悔しい面もあるらしく、何とか皆さんについていこうと一生懸命ですよね。

市川 外出行事で出かける場所を近場にしたり、無理のない福祉車両やバスを使うなどして、気軽に参加いただけるよう心がけています。また、サロンの中でも会員皆が常にけがや事故などへの不安を感じさせないように心配りをしています。

組合長 元気な高齢者を目指して介護予防だということで活動していた



だいていますが、実際には皆さんからのお話にあるように、年齢差から遠慮がちになってしまいう問題はありますよね。一つには年齢差を設けたなかでの活動を行っていくということも大変ですが、必要かもしれないですね。

一同 そうですね。

男女問わず参加できる 介護予防活動の展開

組合長 また、もう一つはホームヘルパーの資格を持っている助け合い組織会員の皆さんが、高齢になってきているという点もあります。ヘルパーの資格を持っていない人でも、家の事から手が離れて、こうした介護予防活動に賛同していただけた人を会員にしていくというのも、組織の底辺を厚くする手段の一つではないかと思っています。資格を持っている皆さんが、フォローすることによって資格を持たない方も活動に参加できるのではないのでしょうか。JAでも昨年、認知症サポーター養成研修を全職員をはじめ、女性部の方にも参加していただき実施いたしました。『明るく元気な生活作り』は皆の願いです。思いを持っている人たちに積極的に参加してもらおう働き



かけも、今後の助け合い組織活動を続けていくうえでは大切だと考えています。

川島 私たちの会員の年齢層をみると、セレササロン利用の方よりも高齢となっています。若い方にも活動に参加していただく機会を設けていく必要が確かにありますね。例えば、「元気をいつまでも」というスタンスで、特技を生かして講師役をやってもらい、生きがいをもっていただくとか。また「健康を作っていく会」というようなものもいいかもしれませんね。いずれにしても、全体的なことを考えてガラッとイメージを変える必要があるのではと、

私も感じます。

大久保 「助け合い組織」って言うのは女性に限らず、男性の方に参加していただいてもいいんですよね。

組合長 もちろんです。何人かの男性の方が資格を取られて一生懸命頑張っています。ところが、まだまだ少ないのが実態です。例えば、「元気だから関係ない」「年はとったけどまだ車を運転している」という方もいらつしゃいますが、誰もいつかは出来たことが出来なくなる時がきます。総代研修会などの時に男性向けにも介護予防講習や研修をやっていたり、機会も必要かなと思います。



川島 どうしてもこれまでの流れで、男性と女性の役割が自然と出来上がっていて、介護は女性がするというイメージがあるような気がしません。そういうイメージもガラッと変えていくの必要ですね。私の家にも百才のおばあちゃんがいたんですが、「何で最後までお世話ができたのかな」って考えたとき、家族の協力があつたんです。母や主人、子ども、孫までもがそれぞれの立場のなかで手伝ってくれたんです。

が必然的に出てくると思います。
 一同 そうですね。そこが問題です。

健康作りから広がる 人との触れあい

大久保 私も息子たちから「健康に気をつけろよ」って、しょっちゅう言われています。(笑)

組合長 私も、子どもたちに面倒を見てもらわなくて大丈夫なように過ごすにはどうしたらいいだろうか…と考えて、毎朝ラジオ体操で自分の体調を整えています。今朝もやってみましたよ。

一同 素晴らしい。だからお若いんですね。(笑)
市川 私は歩くことを心がけています。それと、ストレッチをやっています。

高瀬 私の健康作りはカラオケと民謡踊りです。グループに入って月に2回ずつ参加するんです。家のそばに畑があつて、坂がきつくて上まで登っていくと息が切れて大変なんです。グループ活動や畑の往復で体を動かしているのが、いいんですかね。

市川 セレササロンでも踊りとか披露するんですか。



高瀬 サロンでは披露していませんが、お楽しみ会のなかでコーラスグループなどいろいろな人たちにお願ひしてやってもらっています。皆さん知っている方が出てくると「あの人がいたよ」「この人もいたよ」って楽しんでいただいています。披露する私たちも「一生懸命頑張らなくっちゃ」って、気合が入りますね。

組合長 私も見たかったですね。皆さんのそういう交流は大切です。
 一同 非常に賑やかで楽しかったですね。

組合長 組合員の方も勤めている方が多くなり、60才を過ぎてから支部活動に入つてこれらの方が増えていきます。退職後にこれまで参加できなかったJAの組織活動や様々なイベントを、いろいろな機会に知っていたとき、「組織活動に参加して良かったよ」と言っていただけの方も多かったです。こうした、皆さんのお話を聞いていても「人との触れあい、生



きが作り」が大切なんだと痛感いたしました。
 一同 本当にそうですね。

私の生きがいについて

組合長 私も、こうして元気に職務に就かせていただいておりますが、退任後に何をやるうかかと考える時があります。農業もやっていますが、今は仕事中心になっています。そのため、家のことを含め、妻に任せっきりという部分もあります。今は、皆さんから任せられた大きな責務を全うすることが大切であり、生きがいです。退任後は、妻と一緒に何かできるような生きがいを見つけないかと、思っています。



大久保 畑仕事も健康維持に欠かせませんが、趣味のゴルフで体を動かしたり、なるべく車を使わずに歩くことを私は心がけています。とくに外に積極的になるようにしています。家にいると着る物も頓着しませんが、今日もそうですが、人前に出るとなると「何を着ていいのかな」「お化粧もちゃんとしなくては」って気持ちも引き締まります。そして、いろいろな人と会い、触れあうことが生きがいであり、健康維持の秘訣ですね。

川島 私も主人がやっていたこともあってゴルフをやっています。だつて家に一人でいるのも寂しいじゃないですか。カゼを引いて家でじつとしてしていると気力、体力が落ちます

よね。でも「ゴルフ行こう」って誘いがあると、不思議と気力が回復してくる。やはり、楽しみを持つというところは大事ななだと思えます。出来ればご夫婦一緒にできることがいいですね。

市川 この間まで農業塾に通っていました。将来、手助けをしながら父と一緒に畑をやってみたいと思つてます。今、趣味として古布を使って縫い物をやっています。ご年配の方の生活の知恵に触れたりすると、昔の物とかいいなあと思えますよ。セラサロンで、昔の話や思い出を聞くのも楽しいです。

高瀬 家は私たち夫婦と息子夫婦、孫と賑やかな一家です。お嫁さんも手伝ってくれますが、食事の支度は私がほとんどやっています。そうすると孫が寄ってきて「ばあちゃん、水ちょうだい」「ばあちゃん、これやって」って言うので「分かったよ。ばあちゃん、一生懸命やってあげるから。その次は何頼むか決めておいてね」って冗談言うんです。あと、「またJAに出かけるのかい」って言われるほど、出かけています。

一同 言われる。言われる。(笑)

組合長 5年後、10年後も元気でいられるJAであるためには基盤が大切です。JAの基盤は組合員皆さんであるというの言うまでもありません。皆さんが明るく、元気で暮ら

していただけのが一番です。そのためには日々の健康管理、維持はもちろんのこと、誰しもが必ず訪れる「高齢」という壁への認識をしっかりと持ち、その備えとして介護予防を心がける事が大切です。助け合い組織の会の皆さんはその先駆的役割を担っていただいている訳で、今後とも充実した健康生活が送れるアド

バイス、サポートをよろしくお願いいたします。

今年もお互い、健康を第一に元気に頑張りましょう。

新春のお忙しいなか、お集まりいただき本当にありがとうございます。

(了)
(文責・広報課)





↑至渋谷
東急田園都市線



田園都市線と旧大山街道の二子橋。その向こうに見えるのが国道246号線の新二子橋

至上野毛

東急大井町線



毎年夏に行われる花火大会。川崎側と世田谷側の両方から打ち上げられます。



バーベキューやトイレ、駐

二子橋は旧大山街道(現在の国道246号線)の多摩川に架かる橋で大正14年に最初の橋が作られました。それ以前は、複数の荷車を一度に乗せられる大型の渡し船が往来していました。

二子橋が建設された時に、渋谷から玉川(後の二子玉川)まで電車を走らせていた玉川電気鉄道が、建設費の一部を負担し橋の利用権を得て溝の口まで線路を延ばしました。玉電はその後東京横浜電鉄

(後の東急)に吸収され、玉川溝の口間の路線は東急大井町線が引き継ぎました。昭和41年に鉄道橋が完成するまで、二子橋は自動車と電車が共に行き交う光景が見られました。

二子橋周辺は古くから風光明媚な観光地として知られ、大正時代から戦後にかけて多くの料亭や旅館が建ち並び、活況を呈していました。今も続く二子の花火大会は、料亭の集客イベントとして行われたのが発端でした。

はつらつせしサ

私の楽しみ



白井 秀男さん (多摩区菅稲田堤)

会社を定年になってから野菜作りを始めました。そ菜部にも入ってダイコン、ブロッコリーなどを収穫しました。

自分で作った野菜の味は格別ですね。

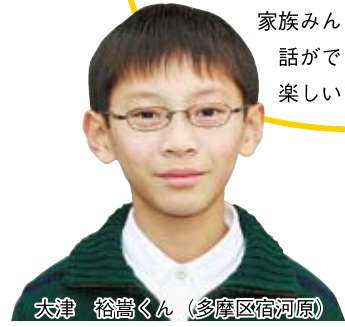
自宅から高津支店まで歩いて行くのが良い運動になります。血圧を測ったり店舗の前で野菜を買ったりするのも嬉しいですね。職員の人も良くしてくれてありがたいです。



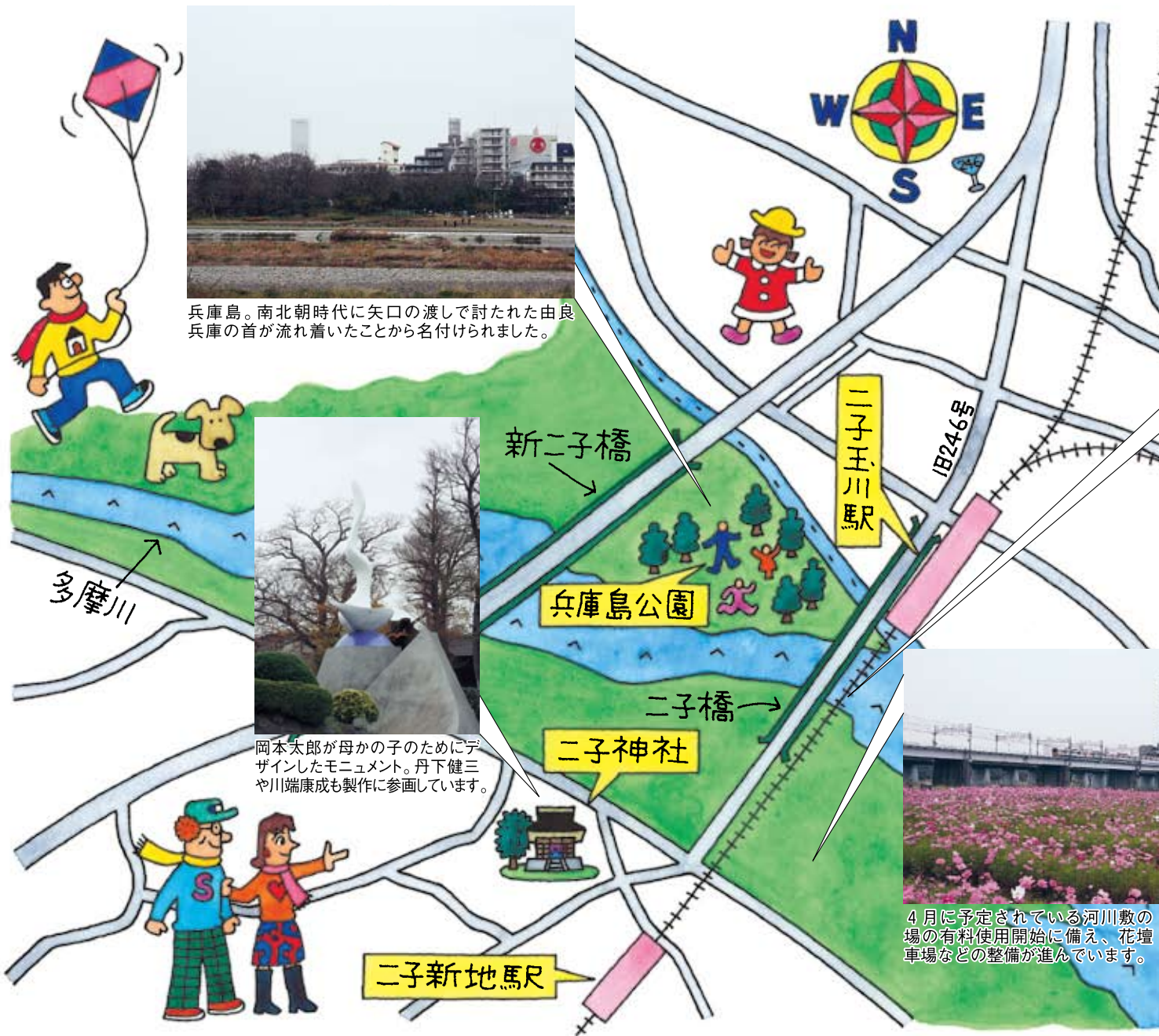
内藤 いく子さん (高津区溝口)

冬は学校の合宿でスキーに行くのが楽しみです。去年は志賀高原に行ってきました。学校の勉強では日本史が好きです。

家族みんなで歴史の話ができるのが楽しみです。



大津 裕高くん (多摩区宿河原)



はつらつせしサ

子育てで毎日忙しくて大変ですが、賑やかな夫と少しずつ話し始めた長男。そしてよく笑う次男に囲まれて、とても楽しい日々を過ごしています。



J Aの青壮年部に入っているので、農業まつりやスポーツ大会など様々なイベントに参加するのが楽しみです。気のあった仲間とのゴルフも楽しいひとときになっています。



小さい時からピアノの勉強をしていて、ボランティアで老人ホームなどで演奏しています。音楽を通じて多くの人たちとふれあう事が、私のかけがえのない財産になっています。

南河原 小学校 ナシの剪定作業

市立南河原小学校で12月10日、JAの指導職員がナシの剪定作業を行いました。

南河原小学校は校内にナシの他、カキやお茶の木などを育成し、児童たちにより管理が行われています。

果樹は20年以上前に、5代目の校長で多摩区菅在住の佐保田五郎さんが「未来を背負う子どもたちが、食を育てる苦勞と大切さを実感できれば」との思いで、当時のフルーツパークと県の園芸試験場からそれぞれ数本の果樹と100本のお茶の木を譲り受けて植えたのが始まりです。

作業中には児童の見学会も行われ、職員がナシの種類や病気などの質問に答えました。



児童の質問に答える伊東技術顧問

ミカンのオーナー募集大人気

宮前区野川の森美三男さんは、収穫時期を迎えた温州ミカンのもぎとりオーナー募集を始め、地域とのつながりを強め、地産地消や都市農業をPRしました。

森さんは、12月の日当たりの良い斜面を使って、温州ミカン170本を植えて7年目を迎えました。直売を中心に販売を始めましたが「フルーティで美味しい」と大好評。もぎとりをさせてとの要望に応じて、ミカンのなり具合で2,000円～4,000円の範囲で、行政などの支援を受けて、昨年12月の中旬からオーナー募集をしました。1週間たらずで完売になる人気で、森さんは「今年も果実が良く育ったら、オーナー募集を続けたい」と、地域との繋がりに手応えを感じています。

ミカンオーナーたちは「住まいのそばで、孫にもぎ取り体験をさせられて良かった」。1人で数本のオーナーになって親戚に宅配したりと、消費者の思いはまちまちですが、都市農業の在り方を示唆する地域ぐるみの楽しい活動となりました。



募集の前にミカン園の状況を確認する森さん

おとこの 料理教室 家庭料理3点到挑戦



家族に披露したいと真剣です

男性も料理づくりに精通してもらいたいと12月20日、中原支店でおとこの料理と体操教室を開き、7人が参加してフランスの家庭料理に挑戦しました。

3年目を迎えた教室では、職員から料理手順の説明を受け、2班に分かれて、豚肉と野菜の煮込みとジュリ

エンヌスープ、海の幸サラダ3品に挑みました。煮くずれしない切り方など、料理の基本を習得しながら作りあげ「美味しくできたので、家族に披露したい」と大満足。

食後には、体力測定を兼ねた体操教室が行われ、自分の体力年齢を確認しました。次回は陶芸教室を予定。

JAセレサ川崎 輝かしい新年を祝う 賀詞交換会

JAセレサ川崎賀詞交換会が1月7日、本店セレサホール飛翔で行われ、支部長をはじめ各組織の代表者、行政やマスコミ、関係機関の招待者など、役職員を含め約430人が出席して新年を祝いました。

年頭のあいさつに立った高桑組合長は「歳末特別貯蓄推進運動では、目標を大幅に上回る実績を上げることができました。組合員をはじめみなさま方のご支援に感謝いたします。今年は、TPP交渉参加の行方や、農地制度の見直し、相続税課

税強化に繋がる改正論議など、日本農業の在り方が問われています。厳しさを増すJA事業ではありますが、支部活性化に向け座談会を開催して新たな組織基盤強化をはかり、役職員一体となって元気で信頼されるJAを目指してまいります」と飛躍を誓いました。

来賓として出席した阿部孝夫川崎市長をはじめ、県中央会の石井清会長、各界の代表者による新年のあいさつの後、懇親会が行われ、万歳三唱で閉会しました。



年頭のあいさつをする高桑組合長



更なる飛躍を誓い合いました

10年産禅寺丸柿ワイン 風味豊かな仕上がり

柿生禅寺丸柿保存会の森章会長と水野英雄副会長は12月22日、JAと川崎市役所本庁を訪ねて、2010年産の禅寺丸柿ワインを高桑組合長と阿部川崎市長に贈り、出来映えを披露しました。

2010年は猛暑と少雨で果実が小さく、収量が不安でしたが、会員の協力で、山梨県の醸造所には2回に分けて持ち込み、昨年を上回る4,200本を醸造しました。



市長へ出来映えを披露

ミニ葉ボタンで正月準備

女性部川崎南支部では、正月用のミニ葉ボタンを使った寄せ植え講習会を12月21日、みなみ支店で行い、69人の部員が寄せ植えづくりに挑戦しました。

毎年この時期に、正月準備の講習会を開いてきましたが、ミニ葉ボタンと松を使った寄せ植えは今回が初めて。参加希望者が多かったため、午前と午後に分けて行い、寄せ植え指導の講師と材料の調達を、花き部御幸支部の小島輝夫さんに依頼しました。

参加者は、7種類の苗を8号鉢にバランス良く植え込み、オリジナルの寄せ植えを完成させました。



小島さんの指導を受けながら楽しく寄せ植えに興じる部員たち

直売所を農商工連携で試験出店

JAでは、昨年11月末からJR川崎駅東口の複合商業施設「ラ・チッタテッラ広場」で、農商工連携の一環として仮設テントによる農産物直売所を試験的に出店しました。

広場は、15軒ほどの仮設店舗が軒を並べヨーロッパのバザールを思わせる雰囲気、異国情緒漂う町並みを再現しています。

出店内容は当面の間、毎月第2・第4日曜日に午前11時から、約20種類以上の野菜300点ほどを直売して、市内農業をアピールしています。

12月12日には、映画を見た後のカップルやショッピング帰りの主婦など、楽しそうに野菜を買い求めていました。



賑わいをみせる直売所

小学校で収穫祭

宮前区の南野川小学校と川崎区の東門前小学校で、それぞれ児童たちが育てた野菜や米を使っての収穫祭が行われました。

12月7日は東門前小学校で、5年児童が6月に古沢の田んぼに植えた餅米を使った餅つきが行われました。餅つきは昔ながらの臼と杵を使って、児童が交代で餅をつき、収穫の喜びを楽しく分かち合いました。

また、12月9日には南野川小学校で3年児童が育てたブロッコリーの収穫祭が行われ、校内の畑で収穫体験と観察会を行った後、体育館で児童が定植から収穫までの体験発表とブロッコリーに因んだクイズや歌を披露。最後は女性部宮前支部のみなさんが調理したブロッコリーのシチューをみんなで試食しました。



▲農家の皆さんの助けを借りて行った南野川小のブロッコリーの収穫

▲セレサの役員も参加した東門前小の餅つき

農地法やTPPの行方を研究



真剣に学ぶ参加者

農業経営士会の研究会が12月8日、本店で行われ、会員をはじめ役職員ら39人が出席。農政問題や品評会審査内容について認識を深めました。

同会会員は、果樹や花き、野菜など業種に違いがあるので、共通でタイムリーな話題をテーマに研究を重ね

ています。今回は、講師に県中央会の新藤清氏を招き、改正農地法のポイントやTPP・WTOの参加をめぐる各界の思惑について検討。また、県農業技術センター横浜川崎地区事務所の山田良雄所長から、品評会審査の視点や留意事項について話を聞きました。

ふるさとの生活技術指導士の会 JA全中ビルで「ふるさとの味」をPR

ふるさとの生活技術指導士の会のメンバーが、12月7日に横浜地区の同指導士と一緒に、東京都のJA全中ビルの農業・農村ギャラリーで、伝統技術に基づいた加工品の紹介と、直売を兼ねた試食会を行いました。

参加したのは横浜・川崎地区の指導士17人。「来て、見て、食べて、ふるさとの味をお届けします」をテーマに、郷土食や行事食、加工品など25品の試食、民芸品など15品を直売しました。

ふるさとの味や手作りの味が脆弱になりつつある時代だけに、時代をリードする丸の内OLたちに郷土食などを知っていただきたいと、初めて行ったものです。

会場を埋め尽くしたOLたちは、試食皿に盛りつけた「ふるさとの味」にご満悦。加工品のレシピも用意され、作り方やコツを尋ね「一工夫で美味しさが違う、手作りは安心できます」と、手作りの良さに感動。多くの方が直売品を買い求めていました。



ふるさとの味にご満悦



会場を埋め尽くすOLたち

第50回 JA 共済 県書道コンクール 市内校19人が入選

第50回 JA 共済神奈川県小・中・高校生書道コンクールの表彰式が、平塚市の平塚プレジールで1月5日に行われ、市内応募校からは19人が入選しました。

今大会は50回の記念大会とあって県下504校から3,163点の作品が寄せられました。川崎市内の応募校72校からは、322点が出品され、佳作を除く表彰者12人に当JAから記念品が贈られ、その榮譽を称えました。



入選者に記念品を贈る高桑組合長

県生活文化活動 体験発表会 上原ミサ子さん大健闘・JA「家の光」推進で表彰

JA県女性組織協議会と中央会は12月9日、藤沢市のJAさがみ本店で、県下部員300人が集まって生活文化活動体験発表会を行いました。

会場では、「家の光」の普及に功績のあったJAを表彰した後に、11人の代表による体験発表が行われました。当JAからは、菅支部の上原ミサ子さんが「いつでもどこでも全力投球」と題して発表。大健闘に満場の拍手が贈られました。表彰式では、「家の光」12月号特別普及運動で当JAが表彰されました。



▲大健闘した上原ミサ子さん
◀当JAが「家の光」の特別普及運動で表彰された



逸

ITSU

私の好きなこと

ラジコン飛行機 の製作

子どもの頃から模型が好きだった小島さん。小学生の頃には雑誌に載っていた図面を見てバルサ材を加工し、有線で飛ばすエンジン付きの飛行機を作っていました。「ラジコン機は中学の時から作り始めました」と話し、その頃にはすでに優れた製作技術を身につけていました。その後は仕事もあつてしばらくラジコン飛行機の製作から遠ざかっていましたが、10年程前から再開。すでに20機ほど作り上げています。「最近キットを買ってきて、仕事の合間に1ヶ



月ほどかけて完成させています」。実際に飛ばす時は、群馬県太田市の模型飛行機専用飛行場まで出かけ、チームを組んでいる10人程の仲間と安全第一をモットーに、フライトを楽しんでいます。「太田市へは月に2回は行きます。離陸よりも着陸の方が難しいので、着陸には操縦技術が試されます」。ジェットエンジンを搭載したラジコン機もあるので、いずれは挑戦したいと言う小島さん。「当面の目標は零戦を飛ばすこと」と話しています。

PROFILE

昭和30年生まれ。本業は寿司職人。趣味はラジコン飛行機の他に、釣りやゴルフを嗜む。



麻生区下麻生
小島栄一さん

〜安らぎの杜を訪ねて〜
 まちの鎮守

久本神社

合祀によって
 山頂から遷座



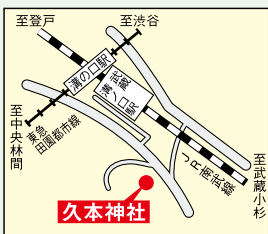
所在地 高津区久本1-16-13
 創建年代 明治6年
 祭神 天照大神
 例大祭 10月第1日曜日
 交通 JR南武線武蔵溝ノ口駅
 南口徒歩3分

神奈川県神社庁に登録されている神社を紹介しています。



新編武蔵風土記稿によれば、江戸時代の旧久本村には二つの杉山神社と神明社、八幡社がありました。現在の久本神社裏山の山頂には神明社が、薬医門公園の裏手、馬坂の上には杉山神社上社が、龍台寺裏手には杉山神社下社が、現在のパークシテイマンションの辺りに八幡社がありました。

明治6年に全ての神社を神明社に合祀し、社殿を山頂から麓へ遷し、名を久本神社と改めました。合祀前の各社の創建年は不詳ですが、周囲に点在する遺跡との関連から、古来より永く鎮座していたと思われる。

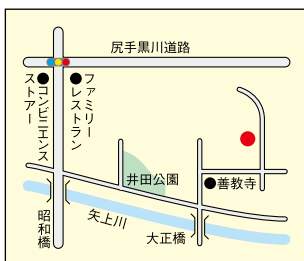


がんばる都市農業

中原区井田 青山保弘さん

就農して11年目、作付けはダイコンやネギ、ブロッコリーなどの季節の定番野菜。四季を通じて20品目以上を栽培しています。全量を自宅入口の直売所の他、夏と暮れの年2回、支店脇で都市農業PRを兼ねた直売で販売しています。

都市農業の理解と農業の大切さを、多くの方に知ってもらいたいと、地元小学校の総合学習を手助け、米作りの指導も続けています。この時期、直売所には薬物を中心に伝統のネギや人気のプチペールが並び、ミカンなどの果実も揃います。



販売方法：無人置き場と自販機
 販売日：基本的には毎日
 単価：100円単位で





田辺さんのお宅は馬絹の地で3代続いた花農家です。自身も子どもの頃から「いつかは跡を継ぐ」と考えていましたが、はつきりと4代目を継ぐと決めたのは、高校時代のこと。父親をはじめとする花に生きる馬絹の人たちの技術の素晴らしさと情熱に気持ちを揺すられ、農業アカデミーに入ることを決断しました。馬絹地区には花の束ね技術「枝折り」の卓越した技術者が何人も存在し、互いに切磋琢磨して技術

『覚悟を持って

伝統を受け継ぐ』

宮前区馬絹 田辺裕崇さん

を高めてきました。そうした環境の中、新たに就農してゼロからその世界に飛び込むのは大きなプレッシャーでもありました。「確固たる栽培技術を早く身につけたい」。その思いはあっても、当初

早く一本立ちしてほしいとの考えがあったのだと思います。出荷を任せられるようになってから、北部市場と世田谷だけだった出荷先に、南部市場やセレスアモスを加え、また花作りの仲間とタッグを組んで

日々忙しく、なかなか休みが取れない田辺さんですが「たまに子どもと王禅寺のプールに行くのが気晴らしになっています。年1回は家族旅行にも行くようにしていますよ」と話し、家族と一緒にいられる時間を大事にしています。

週1回、宮崎支店の前で花の直売を行うようになりました。「ケイトウや小菊など特定品種を大量に栽培していましたが、直売にもあうように、少量多品種に切り替え消費者ニーズに対応しています」。今では田辺家の花栽培を中心となつて牽引していますが、それでも枝折りの技術を極めるのは大変なこと。「就農して10年になりますが、良い形に枝折るのはとても難しい。馬絹の伝統を汚さないように、父や諸先輩方を目標に、これからも努力を重ねていきたいです」と伝統の重みを感じつつ、さらなる精進を続けていきます。



アブラナ科アブラナ属の植物で、キャベツの仲間。代表的な緑黄色野菜である。ブロッコリーは茎と花蕾に分かれていて、ともに栄養価が高い。花蕾には、レモンの約2倍のビタミンCが含まれている。捨ててしまいがちな茎の栄養価はもっと高く、花蕾よりもビタミンA、Cが豊富。ブロッコリーは香り、味にくせがないため食べやすく、サラダ、炒め物など様々な料理に利用できる。単に茹でるだけでも甘みがあるのでおいしい。

乾燥が気になるこの季節は、お肌の悩みを抱えている方も多いと思います。この改善策として、サプリメントやスキンケアも良いですが、冬の旬野菜を食事に取り入れて、美肌効果を実感してはいかがでしょうか。

肌の救世主と言われる冬野菜の1つがブロッコリー。お肌にはベータカロテン、ビタミンCが良いと言われていますが、ブロッコリーにはそれらが豊富に含まれています。また、食物繊維もあることから栄養バランスも良く、ダイエット時に食べられる野菜としても人気があります。茎、花蕾ともに栄養価が高いので二つを合わせて食事に取り入れれば、栄養をばっちり摂取することができます。

市内広域で栽培されているブロッコリーですが、中でも高津区久末と宮前区で生産されているものは、かわさき農産物ブランドとして登録されています。また、近年では緑色のブロッコリーのほかに、生では紫色、茹でると緑色になる変わり種なども栽培されていて、これらは直売所などで目にすることができます。この冬に旬の美味しさと美肌を手に入れてみてはいかがでしょうか。

ブロッコリーのポタージュスープ

【材料・約4人分】 ■ブロッコリー…250g ■玉ネギ…1個 ■牛乳…250g ■バター…10g ■水…250g ■ブイヨン…5～7g ■塩・コショウ…適量 ■生クリームまたはパセリ…お好みで(仕上げ用)

【作り方】 ①ブロッコリーは適当な大きさに切り、玉ネギはなるべく薄めにスライスする。これらを水で洗い、しっかり水気を取る。②鍋を熱し、バターを入れ、玉ネギを焦げないように炒める。火が全体に通り色が変わってきたら、ブロッコリーも加え、更に炒める。③②の鍋に水とブイヨンを入れ、弱火で約15分煮る。④野菜が煮えたら、鍋に入っているものをすべてミキサーにかける。⑤ミキサーにかけたらボールに移し、牛乳を加える。⑥これを裏ごしし、塩・コショウで味を整える。⑦鍋で温めて、器にもって出来上がり！

※仕上げに生クリームまたはパセリなどをのせると見た目も綺麗でオススメです！！



害虫の冬越し

「今年の冬は寒さが厳しいので、冬越し害虫はかなり少なくなるよ」とか「今年は暖冬なので、冬越し害虫は減らないよ」との会話を耳にする時期です。しかし、云われていることの半分は正しく、半分は正しくありません。

冬の季節がある地域に昔から住んでいる害虫(地つきの害虫)は、冬越しの時期には、低温に対し生理的に耐えられる状態になっています(休眠性をもっていると云います)。この状態の時には、気温が -5°C でも -10°C でも全く平気で生きられます。ですから、今年が厳冬だろうと、暖冬だろうと、川崎の冬越し害虫の生存に対しては何の影響もないのです。

また、冬越し害虫が休眠状態から醒めるためには、冬の低温に曝される必要があります。例えば、ヨトウムシは休眠した蛹で冬越ししますが、この蛹を冬越しの11月に 25°C の状況に置いても、成虫の蛾は羽化してきません。一方、この蛹を2月末になってから 25°C の状況に置くと、10日後には成虫の蛾が羽化します。

休眠して冬越しする害虫は、冬越しの発育ステージが種類ごとに決まっています。例えば、卵(ウメケムシ、チャドクガ)、幼虫(ナシヒメシンクイ、カキヘタムシ)、蛹(アオムシ、ヨトウムシ)、成虫(ウリハムシ、ナミハダニ)です。(下記写真)



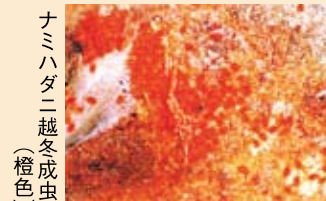
〔休眠性害虫の越冬形態の例〕



チャドクガ卵塊



アオムシ蛹



ナミハダニ越冬成虫
(橙色)



ウメケムシ卵塊



ヨトウムシ蛹



ウリハムシ成虫

沖縄のように冬の季節がない南方系の害虫は、冬越しのために休眠する必要がないので休眠性がありません。ハスモンヨトウ、コナガ、オンシツコナジラミ、ミナミキイロアザミウマなどがそれに該当します。これらは、冬の低温には非常に弱く、厳冬か暖冬かによって冬期の生存が大きく左右されます。

◇農薬登録内容の変更情報◇

アリエッティ水和剤(殺菌剤)は、平成23年1月19日以降シュンギクには使用できません。

*JAでは、本欄で執筆している営農技術顧問による営農相談コーナーを開いています。病虫害被害の場合は、被害作物もご持参くださると助かります。開催日は22ページをご参照ください。

◇古代ローマでは葉草ーチコリ(キク科)◇

ハクサイの子どもみたいな外見で、ほろ苦さと独特の芳香がある野菜です。名前は聞いたことがあっても、まだ自宅で調理したことはないという人が多いかもしれません。チコリは英語圏での呼称。フランス語圏ではアンディーブと呼ばれます。キクニガナという和名もありますが、ほとんど耳にすることはありません。

チコリは地中海沿岸から西アジアにかけて自生する多年草。地中海沿岸か西アジアで作物化されたと考えられています。独特の外見は、いったん畑で根株を育て、光を遮った環境に移して、新しく出る芽を軟白栽培することによって生まれます。

古代ローマの博物学者プリニウスは『博物誌』(1世紀)の中で、サラダの素材として、また葉草(下剤)としての利用についても触れています。日本へは明治初年(1868年)に渡来したとされ、『西洋蔬菜栽培法』(1873年)にはチコレと記載されています。しかし、一般に普及することはありませんでした。

ヨーロッパでは、キャベツやレタスのようにポピュラーな野菜だそうです。日本では、今なおフランス料理店でたまにお目にかかる高級野菜のイメージでしょうか。スーパーや青果店で見かけることも多くありません。

チコリにはほろ苦さとともにほのかな甘みもあり、シャリッとした歯応えが魅力。この微妙で大人っぽい味わいは、和食の和え物などにも向くのではないかと思っています。国内では一部で栽培されている程度ですが、もっと普及して多くの人に味わってほしい野菜の一つです。

簡単な調理法を一つ。葉をひと口大に切り、皮をむいたグレープフルーツと合わせてドレッシングをかけるだけ。彩りも淡く上品で、素材の苦味が好相性な一品です。

(食物ライター●岡田比呂美)

◇チーズと笑い◇

長生き村のおじいさん、おばあさんはみんな元気。骨太で小柄でがっちりしています。健康そうで日焼けした顔に福々しい笑みを浮かべ、いつもニコニコ。年輪の刻まれたお顔は、まるで「福の神」です。

人と会うと、まずニコニコから始まります。愛嬌があって、みんなに慕われています。まさに「笑う門には福来る」。笑いに満ちている人の家には、自然に福運や長寿がやって来ます。長生きのおじいさん、おばあさんにお会いすると、笑いの輪が広がっていきます。素晴らしい「笑いの神様」のような感じさえするのです。笑うと体がリラックスして、気分が明るくなって希望がでます。

「笑いの神様」の食生活を見ると自然にカルシウムの多い物を摂っています。カルシウムは、骨を丈夫にする目的もありますが、脳の健康を守る上でも欠かせません。

カルシウムは「食べるトランキライザー(精神安定剤)」ともいわれるように、平常心を保つために重要な役目を果たしているのです。心にゆとりと幸福感を与え、いつの間にかニコニコ笑いにしてしまうのもカルシウムの効能です。

カルシウムが必要な分だけ供給されないと脳の中の神経伝達がスムーズにいかなくなり、異常に興奮したりイライラしやすくなり、怒りっぽくなるでしょう。血圧も上昇しますから、長生きすることは難しくなるかもしれません。

カルシウムの多い食材にチーズがあります。チーズの素晴らしさはアミノ酸バランスの良いタンパク質が豊富な点。タンパク質とカルシウムが結合した状態で食べると、カルシウムの吸収率が良くなるのです。すると心にゆとりと幸福感がいっぱいになって、いつの間にかニコニコ笑いにしてしまうでしょう。

(食文化史研究家●永山久夫)

2月の運勢

モナ・カサンドラ

おひつじ座 3/21~4/19

【全体運】知的好奇心が高まり、新しいことにチャレンジしてみたくなりそう。趣味や習い事の幅を広げると刺激に【健康運】ストレッチで体をほぐせば好影響【幸運を呼ぶ食べ物】ゆで卵

おうし座 4/20~5/20

【全体運】人と比較し落ち込みがち。自分は自分と割り切りおおらかに構えて。プライベートの充実が開運の鍵【健康運】運動しようと思わず気軽に楽しんで【幸運を呼ぶ食べ物】雑炊

ふたご座 5/21~6/21

【全体運】持ち前のフットワークの軽さを発揮できる。評判のレストランに出掛けるなど話題性のある場所にツキ【健康運】スポーツやダンスを楽しむと○【幸運を呼ぶ食べ物】煮豆

かに座 6/22~7/22

【全体運】物事を邪推ししやすい時期。親切にされたらお礼を。クラシック音楽を鑑賞すると良い気分転換に【健康運】寒さ対策を徹底し風邪などに注意して【幸運を呼ぶ食べ物】ダイコン

しし座 7/23~8/22

【全体運】お気楽に考えたり視野が狭くなったりバランスが悪いかも。信頼できる人の助言に耳を傾けて【健康運】疲労回復には適度な休息を心掛けて【幸運を呼ぶ食べ物】チョコ菓子

おとめ座 8/23~9/22

【全体運】つまらないことでビリビリムード、笑顔を心掛けて。金運が良いので行楽を楽しみリフレッシュを【健康運】胃腸系のトラブルに注意【幸運を呼ぶ食べ物】つみれ汁

てんびん座 9/23~10/23

【全体運】楽しいことがめじろ押し。イベントや飲み会に誘われたら気軽に参加して。芝居見物も吉【健康運】快活に過ごせそう。軽い運動がオススメ【幸運を呼ぶ食べ物】タラ

さそり座 10/24~11/22

【全体運】感情的になりトラブルを招きやすい。親しい人に八つ当たりしないように。小旅行がオススメ【健康運】常に落ち着いて行動すれば運氣好転【幸運を呼ぶ食べ物】ヨーグルト

いて座 11/23~12/21

【全体運】コミュニケーション運が活性化。初対面の相手とも気さくな会話を楽しんで。サークル活動等への参加も○【健康運】話題の健康法や食材が最適【幸運を呼ぶ食べ物】ゴボウ

やぎ座 12/22~1/19

【全体運】趣味や特技に磨きを掛け、プライベートを充実させて。買い物は洋服などの購入もオススメ【健康運】暴饮暴食は控えて、規則正しい食生活を【幸運を呼ぶ食べ物】カブ

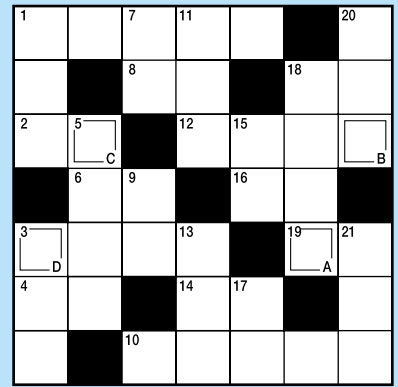
みずがめ座 1/20~2/18

【全体運】チャレンジ精神を大切に。やってみたい事にはぜひトライ。新しいことを始めるのも大賛成【健康運】ストレスを感じやすい。無理は禁物【幸運を呼ぶ食べ物】かす漬

うお座 2/19~3/20

【全体運】のんびり気分で過ごせる。周囲への気配りを発揮すれば人気運アップ。交際費も実りあるものに【健康運】足湯や入浴を楽しむと疲労回復効果大【幸運を呼ぶ食べ物】すき焼き

クロスワードパズル



タテのかぎ

- ① 1日1個で医者いらず、ともいわれる赤い果物
- ③ 追い詰められると悪臭を放って逃げる動物
- ⑤ 水田にもいるエビの仲間
- ⑦ 甘いか苦いか分かりません
- ⑨ 暗記すると掛け算をするときに便利
- ⑪ 婚約や結婚のときに交換します
- ⑬ 理科の分野の1つ、アインシュタインは___学者
- ⑮ 借りましたお金を返すときに上乗せして払うもの
- ⑰ 回るものの中心にあるもの
- ⑲ 応援するように吹いてくれるもの
- ⑳ 遠くの親類より近くの___
- ㉑ 温泉地で、湯の花として売られることもある物質

ヨコのかぎ

- ① 暦の上ではこの日から春、節分の翌日です
- ② イ草で編んだヘリつきの敷物
- ③ 医師を目指して___で勉強しています
- ④ 山と山の間、景気にも人生にもあります
- ⑥ 地球表面の約7割は海、___は3割くらいです
- ⑧ 和服のときに足に履くもの
- ⑩ 裁縫を休み、折れた針を豆腐やこんにやくに刺して神社に奉納
- ⑫ 契約のとき、2枚の書類をすらして一つの印章を押すこと
- ⑭ 道がぶつかるところ、十字路
- ⑯ 歯の治療をする___医院
- ⑰ 豆まきで追い出しましょう
- ⑲ 所得___、住民___、消費___

11月号のこたえ

クリスマスケーキ



応募総数38通(無効2通)
 当選者5人の発表は賞品の発送をもって替えさせていただきます。
 *住所・氏名等の記入忘れがある場合は正解しても無効となりますのでご注意ください。



◇ サツマイモ ◇

孫が黒川の畑で採れたサツマイモを沢山持って遊びに来ました。煮物、蒸かしイモ、焼きイモ、サツマイモケーキなど色々な料理で秋の味覚を楽しませていただきました。地元でイモ掘りが出来る孫も大満足の日だったようです。

(麻生区・のぶこママさん)

◇ ニケ領用水 ◇

特集(11月号)ニケ領用水今昔を拜見して、農家に生まれた私は田畑に水を引き、米、梨を作っていた両親、祖父の姿を懐かしく思いました。小川の水は川底まで透き通り、小魚やザリガニを捕って遊んでいました。近年はニケ領用水の桜並木をジョギングしています。

(多摩区・村野さん)

◇ 高校 ◇

昨年の秋は娘の志望高校の見学に明け暮れました。おかげでその他のお出掛けはできずに冬を迎えてしまいました。今春、我が家にも「サクラ咲く」の便りが待ち遠しいことです。

(高津区・なつこさん)

◇ 農業まつり ◇

85歳の母とともに農業まつりに行きました。母の好きな冬の花はシクラメン。まだちょっと小ぶりの物が多く、買いためたのは菊でした。購入時には、「植木ばさみもあと何年使えるか分からないものね」と散々迷ったり、「元気な母を見て」連れてきて良かった」と思えた一日でした。今年も行けますようにと願っています。

(中原区・鶴見愛さん)

◇ 落花生 ◇

今年(平成22年)は、落花生の種を畑に蒔きました。大きく立派な実がたくさん採れて大喜び。友達にも喜ばれました。

(宮前区・和田さん)

◇ 第二の人生 ◇

2月におばあちゃんになり、4月には主人が定年を迎えます。私の第2の人生の始まりです。ワクワク、ドキドキ。先輩方色々教えてください。

(川崎区・伊藤さん)

◇ 友人 ◇

高校時代の友人がご主人の就農で山梨に転居することになりました。淋しくなりますが、送別会を開き、今後はメールで近況報告をしようと思います。

(宮前区・森さん)

◇ 投稿のお礼 ◇

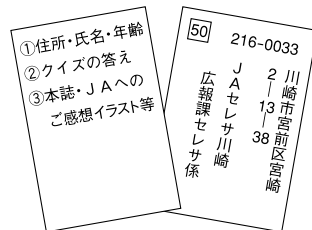
たくさんのお便りありがとうございました。これからもみなさまからのご感想をお待ちしております。

(JA広報課)

応募方法

■このコーナーでは身近なできごと等、皆様からお便りをお待ちしております。お便りをいただいた方およびクイズにお答えいただいた方の中から抽選で5人の方に図書カード1,000円をプレゼントします。送付方法は、郵送で、お名前(匿名の方はペンネームを添えて)、住所、電話番号、年齢を入れて右記まで送付してください。写真の掲載をご希望される方は、プリントを封書でご送付ください。※匿名を希望される場合は必ずペンネームをお書き添えください。個人情報保護法に基づき、応募された方の個人情報は賞品発送以外には使用しません。

◎締切 2月18日(金)必着



お寄せ頂いた感想、イラスト等は本誌で掲載することがあります。

晴れの入賞者

そ菜部幸中原支部

小松菜・ほうれん草立毛共進会

12月15日区内巡回 出品数8点

▽特選＝コマツナ・井上利春(上新城)

▽入選＝コマツナ・内藤雅夫(下小田中)、同・原寿男(同)、ホウレンソウ・大場豊作(宮内)

敬称略()内は住所

子孫繁栄を願ったダイコン

麻生区下麻生の齊藤和夫さんの畑で、子孫繁栄を願った変わりダイコンが穫れました。東柿生支



店のロビーに展示され、来店者の注目を集めていました。

畑で採れたゴボウのタコちゃん

宮前区東有馬の織茂光夫さんが収穫したのは、タコのようなゴボウ。「長く栽培してきましたが、こんな形になったゴボウを見るのは初めて」と、支店に持ち込んだもの。タコの頭のような部分と足のように10本伸びた部分に分かれていて、まさに水揚げされたタコのようなです。店頭で展示して来店者の話題をさらっていました。



残農薬1204.1kgを回収

残農薬回収処理が12月13日、黒川営農団地管理組合倉庫と経済センターの2カ所で行われ、一般農薬や農薬空容器など1204.1kgが回収され、無害化処理されました。

セレサ組合員カレッジ第2期生募集

J A セレサ川崎の公開講座「セレサ組合員カレッジ」を4月～11月(7～8月は休講)の第4土曜日に開催します。J A の仕組みや事業内容を午前中の2時間程度で分りやすくご紹介します。その他、視察研修も予定。みなさまのご参加をお待ちしております。

【対象】 正組合員、准組合員およびその家族(18歳以上)

【人数】 30名(最大50名)

【講座回数】 全6回(5回以上出席者については修了証授与)

* 講座内容につきましては本店組織対策室へお問い合わせください。TEL044-877-2197

【会場】 視察研修以外は原則本店

【受講料】 無料(本店までの交通費は自己負担)

【応募方法】 「セレサ組合員カレッジ受講希望」と標記の上、住所・氏名・連絡先・応募動機を記入して、ハガキまたはeメールにてお申し込みください。

郵送先 〒216-0033 川崎市宮前区宮崎2-13-38

J A セレサ川崎組織対策室

eメール soshiki@jaceresa.or.jp

【応募締切】 平成23年2月末

(応募者多数の場合は抽選となります)

* 受講の決定は3月中に応募者全員にご通知いたします。

組織 だより

上作延支部 (向丘地区)

組合員数は42世帯。西部と東部に分かれていた支部を7年前に統合。農業は野菜作りを中心に盛んで、農業まつりの品評会には50点を出品、15点が入賞して、優れた栽培技術を誇っています。支部エリアは上作延全域と向ヶ丘の一部、エリア内には直売所が11カ所あり、セレサモスにも積極的に出荷しています。

協同活動も活発で、研修会を実施して先進地



を視察。組織の活性化に向けて、本多円成支部長を筆頭に新たな策を模索しています。

※次回は上の台支部(稲田地区)と女性部柿生支部です。

女性部生田支部

部員数は165人。土淵や明王宿など10班からなる支部です。活動では、歩け歩け運動で栃木県の龍王峡をハイキング。グルメや観劇会を開催して親睦を深めています。とくに、グループ活動ではカラオケや大正琴、料理やペン習字などを定期開催。統一旅行やレクリエーション大会などで、部員間の交流を深めています。

12月には、部員さんが指導してお正月飾り講習



習会を行い、40人を超える部員が、立派な正月飾りを作り、正月準備を済ませました。

8日(火)	第1回新採用職員就職セミナー(対象は、2012年3月に大学または短期大学を卒業見込みの方。10時～/14時～、本店。詳しくは右欄「職員採用のお知らせ」をご覧ください)
11日(金)	建国記念日
13日(日)	休日住宅ローン相談会(セレサモス)
16日(水)	第2回新採用職員就職セミナー
19日(土)	休日住宅ローン相談会(中原支店、住吉支店、久地駅前支店、向丘支店、菅支店、新百合丘支店)
25日(金)	平成22年度第2回総代・組織リーダー研修会(14:00～、本店セレサホール飛翔)
27日(日)	休日住宅ローン相談会(大島支店、鹿島田支店、梶ヶ谷ビル、宮前平支店)
※日程等は変更されることがあります	

JAからのお知らせ

◇理事会だより◇

☆第9回定例理事会…12月21日(火)
本店で開催【報告事項】廃プラ・廃ビニール適正処理…3月1日(火)JAセレス川崎書庫センターにて、3月2日(水)黒川営農団地管理組合機械格納庫にて、いずれも9:30～15:00に回収を実施。第14回女性部連絡協議会大会…3月4日(金)13:00～15:30、本店セレサホール飛翔にて開催。他17項目を報告。【協議事項】信用手数料の改定…手形・小切手帳発行手数料は1月21日(金)より改定。他6議案を協議決定。

◇職員採用のお知らせ◇

対象：2012年3月に大学または短期大学卒業見込みの学生

日程：第1回…2月8日(火)10:00～/14:00～、第2回…2月16日(水)10:00～/14:00～

場所：JAセレス川崎本店(川崎市宮前区宮崎2-13-38 東急田園都市線宮崎台駅下車徒歩5分。長坂下交差点前)※JAセレス川崎宮崎支店ではありませんのでご注意ください。申込方法：JAセレス川崎のホームページからお申し込みください。

http://www.jaceresa.or.jp/
また「マイナビ2012」にも詳しい情報が載っておりますのでぜひご覧ください。

セレサのDATA

貯金	1兆2,155億円
貸出金	4,826億円
長期共済保有高	1兆6,184億円
年金共済保有高	282億円
購買品供給高	7億90百万円
販売品販売高	5億66百万円
組合員数	53,488人
うち正組合員	5,979人
准組合員	47,509人
(12月30日現在)	

営業時間のご案内

☆支店窓口…平日9:00～16:00
☆ATM…平日8:00～21:00、土日祝9:00～19:00
☆経済センター…平日9:00～16:30(月末15:00)
☆セレスパーシモン…平日・土曜9:00～16:30(月末15:00)
☆セレサモス…11月～翌3月10:00～17:00(定休日：水曜・年末年始ほか)

2月の営農相談コーナー

☆JA経済センター(宮前区有馬2-13-1)…2日(水)、4日(金)、9日(水)、11日(金)、16日(水)、18日(金)、23日(水)、25日(金)
☆セレスパーシモン(資材店舗：麻生区片平2-30-15)…1日(火)、3日(木)、8日(火)、10日(木)、15日(火)、17日(木)、22日(火)、24日(木)
時間：9:00～16:00
相談員：JAの営農技術顧問
その他：予約は不要です

2月の経営相談日(法律)

1日(火) 9:30～11:30 向丘支店
13:30～15:30 中原支店
8日(火) 13:30～15:30 生田支店
15日(火) 9:30～11:30 橘支店
13:30～15:30 中原支店
19日(土) 9:30～11:30みなみ支店
22日(火) 13:30～15:30 稲田支店
相談時間は原則30分程度。要予約。
予約は前日16:00までに各会場支店の総合相談担当まで。予約のない方は、予約者の相談終了後となります。

2月の年金無料相談会

1日(火)栗平支店
3日(木)北見方支店
6日(日)稲田支店(※)、大師支店(※)
8日(火)野川支店
15日(火)生田支店(※)
17日(木)住吉支店(※)
20日(日)新百合丘支店(※)、子母口支店(※)
22日(火)東柿生支店
24日(木)みなみ支店
予約は開催支店まで。但し、※は事業推進部(TEL877-2140)へお願いいたします。

2月の休日住宅ローン相談会

13日(日)セレサモス(※)
19日(土)中原支店、住吉支店、久地駅前支店、向丘支店、菅支店、新百合丘支店
27日(日)大島支店、鹿島田支店、梶ヶ谷ビル(※)、宮前平支店
時間は9:00～15:00(※は10:00～16:00)
各会場支店または下記のホームページからもご予約できます。予約がない方は、お待ちいただくことがございます。専用ホームページ(http://www.ja-ceresajp/)

2月のセレササロン

3日(木)10:00～15:00 中原支店
17日(木)10:00～15:00 橘支店(※)
21日(月)10:00～14:00 高津支店(※)
23日(水)10:00～15:00 新百合丘支店
28日(月)10:00～14:00 向丘支店(※)
(※生きがい活動とタイアップして開催。参加費無料)
利用料：1回800円
対象：おおむね60歳以上の方
お問い合わせ・お申し込み：本店生活福祉課まで。TEL877-2509

セレササービスのご案内

セレササービス(株)はまごころを込めたご葬儀をご提案し、ご奉仕でお応えしています。当社は川崎市内で唯一のJAが100%出資している葬祭センターです。
危急のご連絡・ご相談は下記のフリーダイヤルまで。
フリーダイヤル みおくる ところ
0120-3096-56
(24時間受付・年中無休)
http://www.ceresajp.jp

お宝拝見

大切なモノ・ことば

50年前のミシン



50年の永きに亘って洋服の仕立ての仕事をしてきた大森さん。一番のお宝は、その間にずっと苦楽を共にしてきた足踏み式の古いミシンです。

「このミシンは、昭和31年に仕事を始めたときに手に入れ、以来ずっと使っています」。当時シンガー社のミシンと言えば高級輸入品。仕事にかけた大森さんの情熱が伺えます。

大森さんが、仕事をリタイヤした現在もミシンは家庭内の洋服の直しに使われています。

「足踏み式ですが、私にとっては電動ミシンよりずっと使い勝手が良いですよ。仕立ての仕事はこれ一台ですべてこなしていました」。

50年間一度も故障したことはなく、交換した部品もベルトだけ。大森さんの手足となって今も働き続けています。



幸区中幸町

大森 秀次さん

Dish Up!



チマキ

材料 (約11個分)

- ・もち米…3カップ(一晩水に漬けておく)
- ・鶏肉…100g[※]・にんじん…お好みで
- ・タケノコ…100g[※]・干しシイタケ…100g(約5~6枚)
- *干しシイタケは2カップの水で十分に浸す(一晩漬けておくのが好ましい)
- 〈調味料〉
- 醤油…大さじ2杯、塩…小さじ1杯、酒…少々
- 〈米・具を炒める時に使用〉
- サラダ油…大さじ2杯

作り方



①干しシイタケを水から出し水気を絞る。この時の干しシイタケの汁は具を煮る時に使用するので取って置く。



②鶏肉、にんじん、タケノコ、干しシイタケを千切りにする。*干しシイタケはインヅキを取ってから切る。



③熱したフライパンにサラダ油を入れ、②で切った材料を入れ、全体に火が通るまで炒める。

④別の鍋に干しシイタケのだし汁と③と調味料を加え約20分煮る。



⑤熱したフライパンにサラダ油を入れ、良く水切りしたもち米を入れ、強火で約5分、米の色が白く変わるまで炒める。



⑥もち米に④を加え、水気がなくなるまで中火で炒める。



⑦水気がなくなったら、火から下ろしアルミホイルに約100gずつ包み、強火で20分程度蒸し器で蒸して出来上がり!! 包む時は、アルミホイルの両端、上部をしっかり折って包む。

ワンポイントアドバイス

麻生区細山 岡本京子 さん

干しシイタケに漬ける水が後に味の決め手となるだし汁になりますので、分量を正確に計って作ってください。また、サラダ油をごま油に変えても風味が良くおいしいですよ!!

